

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	一般会計地方債元金償還金	会計名称	一般会計		担当課	財政課	
		予算科目	12 款 1 項 1 目	事業番号	5310	所属長名	皆川竜男
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	石岡竜二	
法令根拠等	地方財政法				実施期間	【開始】	令和 / 平成 17 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
	効率的で透明性の高い行財政運営						
総合計画における本事業の役割	効率的な財政運営を図るため、確実な起債償還を行う。						
事業の対象	市職員			事業の目的	確実な起債償還を行うとともに、本市の現状を正確に把握し、より有効な償還方法を検討するなど、財政運営の効率化を図ることを目的とする。		
事業の内容（整備内容）	毎年9月及び3月に、各事業で起こした地方債の借入先に対して元金の償還を行う。			評価事業としないこととした理由	専ら行政内部に係る事務であるため、行政評価になじまないと判断する。		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
財源内訳	直接事業費	1,550,277	1,693,866	△ 1,000	0	0	1,692,757	地方債元金償還金	千円	1550277	1692866	883763	1692757
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	0	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	0	70,800	0	0	0	0						
	一般財源	1,550,277	1,623,066	△ 1,000	0	0	1,692,757						
職員の人工（にんく）数		0.10	0.10				0.10			0			
1人当たりの人件費単価		7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費		1,551,076	1,694,647				1,693,538						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		地方債元金償還金				0			
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
						1,617,761	1,720,628	1,834,440	1,785,906	1,826,704	8,785,439		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	専ら行政内部事務であるため評価対象外とする。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	行政内部事務であるため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	